

工事番号	
------	--

(様式 - 1)

						課長		係長		検算		担当	
--	--	--	--	--	--	----	--	----	--	----	--	----	--

令和 5 年度

道路メンテナンス事業 穂高44号橋補修工事

閲覧設計書

安曇野市穂高有明

設 計 大 要	施 工 方 法	請 負
橋梁補修工 橋長L=7.0m 幅員w=6.0m 上部工 断面修復工 V=0.127m ³ 下部工 コンクリート工 V=0.96m ³ 任意仮設工 型枠工 A=4.5m ² 仮設管 L=8m 大型土のう n=4袋	施 工 期 間	86 日間
	起工予定年月日	令和 年 月 日
	竣工予定年月日	令和 年 月 日
	契約保証方法	補正なし
・この資料は、入札参加資格者の迅速な見積に資するとともに、発注者が用いた積算資料を参考として提示するものであり、請負契約において何ら拘束力を生じるものではない。 ・諸経費等の条件については、原則変更協議の対象としない。		

総括情報表

適用単価地区 実施設計単価表等の適用日 資材等の単価の出典	50 1 1 中信(2) 05.08.28 建設物価・積算資料 当年8月号		
前払率(%) 消費税率(%) 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 冬期補正(現管)	当 世 代 40 10 % 10 橋梁保全工事 03 一般交通影響有り(2)-1 03 一般交通影響有り(2)-1 03 計上なし 03 補正なし 02 豪雪割増無し 554	前 世 代	
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***						
橋梁保全工事						
上部工			式			
床版工・主桁・横桁補修工			式			
断面修復工（左官工法）			式			
	1		構造物			工種 第0001号表
殻運搬（Co殻）						
	0.1		m ³			工種 第0002号表
処分費（Co殻）						
	0.1		t			工種 第0003号表
下部工						
			式			
場所打コンクリート工						
			式			

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
胴込・裏込コンクリート					
	1	m ³			工種 第0004号表
型枠					
	5	m ²			工種 第0005号表
水切り設置工					
		式			
水切り設置					
	14.1	m			工種 第0006号表
仮設工					
		式			
任意仮設工					
		式			
仮設管					
	8	m			工種 第0007号表
大型土のう製作・設置					
	4	袋			工種 第0008号表
大型土のう撤去					
	4	袋			工種 第0009号表

***** 本工事費 *****

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬					
	4	m ³			工種 第0010号表
処分費(残土)					
	4	m ³			工種 第0011号表
*** 直接工事費 ***					
*** 共通仮設費率計算額 ***					
*** 共通仮設費計 ***					
*** 純工事費 ***					
*** 現場管理費 ***					
*** 工事原価 ***					
* 一般管理費等 *					

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 工事価格計 ***						
*** 消費税等 相当額計 ***						
*** 工事費計 ***						
(参考) 予定 価格に占める 法定福利費概 算額						

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
断面修復工（左官工法） 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり 1 構造物当り修復延べ体積0.127m ³	1	構造物			施工 第0 -0001号表
*** 単位当り ***	1	構造物			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間なし 8.0km以下	1	m ³			施工 第0 -0002号表
*** 単位当り ***	1	m ³			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費等					
処分費	1	t			施工 第0 -0003号表
*** 単位当り ***	1	t			

工種明細表

工種 第0004号表

工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 一般養生 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設	1	m ³			施工 第0 -0004号表
*** 単位当り ***	1	m ³			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1	m ²			施工 第0 -0005号表
*** 単位当り ***	1	m ²			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水切り材設置 EPDM系 材工共	1	m			
*** 単位当り ***	1	m			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
高密度ポリエチレン管布設 4回転用	1	m			施工 第0 -0006号表
*** 単位当り ***	1	m			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう製作・設置 作業半径 6 m以下	1	袋			施工 第0 -0007号表
*** 単位当り ***	1	袋			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	1	袋			施工 第0 -0009号表
*** 単位当り ***	1	袋			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 DID区間なし 7.5km以下 バックホウ 山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			施工 第0 -0011号表
*** 単位当り ***	1	m3			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費等					
処分費	1	m ³			施工 第0 -0012号表
*** 単位当り ***	1	m ³			

施工内訳表

施工 第0 -0001号表

断面修復工（左官工法）

鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり

1 構造物当り修復延べ体積 0.127 m³

1 構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
断面修復材	0.150	m ³			
諸雑費		%			(労) × 率
*** 単位当り ***	1	構造物			
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無：鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり 1 構造物当り修復延べ体積 V (m ³) : 0.127					1 構造物当り修復延べ体積区分：1 構造物当り修復延べ体積 0.1 m ³ 以上 断面修復材単価 (円 / m ³) :

施工内訳表

頁0-0019

殻運搬

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 8.0km以下

施工 第0 -0002号表

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級		供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業 : コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無 : DID区間なし 豪雪割増 : 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分 : 機械積込 運搬距離 : 8.0km以下		

処分費

施工内訳表

施工 第0 -0003号表

頁0-0020

100 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	100.000	t			
*** 合計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費(円/t):					

施工内訳表

コンクリート 小型構造物

施工 第0 -0004号表

一般養生

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員		人		普通作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
特殊作業員		人		特殊作業員		
生コン 18 - 8 - 40 - BB (W / C = 60%以下)		m3		生コンクリート 24 - 12 - 25 高炉 W / C 55%		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

コンクリート 小型構造物

施工 第0 -0004号表

一般養生

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設

1

m³ 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
構造物種別：小型構造物 養生工の種類：一般養生 コンクリート種別：高炉（BB） 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				打設工法：人力打設 現場内小運搬の有無：現場内小運搬なし コンクリート規格：18-8-40(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし		

施工内訳表

頁0-0023

型枠
一般型枠

鉄筋・無筋構造物

施工 第0 -0005号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工		人		型わく工		
普通作業員		人		普通作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
型枠の種類：一般型枠				構造物の種類：鉄筋・無筋構造物		

施工内訳表

4回転用

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
高密度ポリエチレン管 ダブル構造	10	m			4回転用
継手	2.5	個			4回転用
普通作業員		人			0.17人×0.9=0.15人
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊		時間			0.3時間×0.9=0.27時間
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施工内訳表

施工 第0 -0007号表

大型土のう製作・設置
作業半径 6m以下

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
大型土のう 110×108cm	10.000	袋			
バックホウ運転 (機-28) クローラ型・クレーン付 山積0.8m3 超低騒音(排出ガス対策型3次基準)		日			施工 第0-0008号表
諸雑費		%			(労)×率
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当り ***	1	袋			
作業区分：製作・設置 袋詰土区分 (A = 1, 2時選択)：流用土				作業半径：作業半径 6m以下 大型土のう単価 (円/袋) A = 1, 2時入力：	

施工内訳表

施工 第0 -0008号表

バックホウ運転 (機 - 28)

クローラ型・クレーン付 山積0.8m³ 超低騒音(排出ガス対策型3次基準)

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ[クローラ型・クレーン付]賃料 超低騒音・排ガス3次 山積0.8m ³		供用日			
運転手(特殊)		人			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			
規格:クローラ型・クレーン付 山積0.8m ³ バックホウ(供用日/日):1.39 軽油(L/日):98					排出ガス対策型区分:超低騒音(排出ガス対策型3次基準) 特殊運転手(人/日):1

施工内訳表

大型土のう撤去
作業半径 6m以下

施工 第0 -0009号表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
バックホウ運転 (機 - 28) クローラ型・クレーン付 山積0.8m3 超低騒音(排出ガス対策型3次基準)		日			施工 第0-0010号表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当り ***	1	袋			
作業区分：撤去			作業半径：作業半径 6m以下		

施工内訳表

施工 第0 -0010号表

バックホウ運転 (機 - 28)

クローラ型・クレーン付 山積0.8m³ 超低騒音(排出ガス対策型3次基準)

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 超低騒音・排ガス3次 山積0.8m ³		供用日			
運転手(特殊)		人			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			
規格:クローラ型・クレーン付 山積0.8m ³ バックホウ(供用日/日):1.26 軽油(L/日):74					排出ガス対策型区分:超低騒音(排出ガス対策型3次基準) 特殊運転手(人/日):1

施工内訳表

施工 第0 -0011号表

土砂等運搬

小規模 DID区間なし 7.5km以下

ハック杓 山積0.28m3(平積0.2m3)

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級		供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場: 小規模 土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離: 7.5km以下				積込機種・規格: ハック杓 山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

施工 第0 -0012号表

処分費

100

m³ 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	100.000	m ³			
*** 合計 ***	100	m ³			
*** 単位当り ***	1	m ³			
処分費(円/m ³):					

位置図



1:5,000

0 90 180 360 m

特記事項

工事名：令和5年度 道路メンテナンス事業 穂高44号橋補修工事

箇所名：安曇野市 穂高有明

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、契約日から86日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

(1) 本工事の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下表の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

(2) 建設発生土 【参考】

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
共和興業(株)	指定処分	7.4 km	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等	
アスファルト塊		再利用	処理工場名	距離 km
			数 量	t ・ m ³
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	共和リテック(株) 距離 7.6 km
			数 量	0.1 t ・ m ³
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名	距離 km
数 量			t ・ m ³	
	二次 製品	再利用	処理工場名	距離 km
			数 量	t ・ m ³
建設発生木材			処理工場名	距離 km
			数 量	t ・ m ³

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針） 【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等	
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³
汚 泥		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³
その他（金属くず他）		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

- ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。
- イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。
- ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。
- エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の提示すること。写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1再資源化	2破砕処理	3焼却処理	4埋立処分場	5その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

- ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し
- イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し
- ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	上記と同様	上記と同様

安曇野市文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 工事着手日の2週間前には、現場周辺の住民、区長、町会長、沿線地権者、耕作者へ工事
通知文を提出すること。また、必要があれば関係機関は周知、協議を行うこと。
通知文は協議書で提出し、監督員の確認後に周知すること。
- 二 本工事は車両通行止めでの作業を想定しています。歩行者等の通行の確保をお願いします。
- 三 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 四 不可視部分の施工にあたっては、監督員の立会い確認を求めること。
- 五 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 六 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います。

数量計算書

数量計算書(1)

穂高44号橋

名 称	規 格	計 算 式										数 量				
断面修復工																
左官工法	ポリマーセメントモルタル	計算書より														
		①床版	+	②主桁	+	③横桁										
		0.063		0.063		0.001							=	0.127	m3	
コンクリートはつり工		計算書より														
		①床版	+	②主桁	+	③横桁										
		1.240		1.250		0.025							=	2.52	m2	
コンクリート殻運搬(無筋)		2.5	*	0.02									=	0.05	m3	
コンクリート殻処理(無筋)		0.1	*	2.35									=	0.1	t	
コンクリート打ち換え工																
	コンクリート打設工	計算書より				橋台①							=	0.96	m3	
	型枠工	計算書より				橋台①							=	4.7	m2	
水切設置工	EPDM系ゴム	7.05	*	2									=	14.1	m	
仮設工	大型土のう工	図面より				制作、設置、撤去工							=	4.0	袋	
	高密度ポリエチレン管設置工	図面より											=	8.0	m	
	残土運搬	0.86	*	0.9	*	1.2	*	4.00					=	3.6	m3	
	残土処分												=	3.6	m3	

断面修復工

穂高44号橋

(1) 左官工法

①床版

左官工法	長さ m	幅 m	深さ m	体積 m ³
①	0.8	0.15	0.05	0.006
②	0.1	0.1	0.05	0.001
③	0.2	0.15	0.05	0.002
④	1.1	0.6	0.05	0.033
⑤	2.4	0.12	0.05	0.014
⑥	1.1	0.12	0.05	0.007
			合計	0.063

はつり量 平均2cmと仮定

はつり工	長さ m	幅 m	面積 m ²	深さ m	体積 m ³
①	0.8	0.15	0.12	0.02	0.002
②	0.1	0.1	0.01	0.02	0.000
③	0.2	0.15	0.03	0.02	0.001
④	1.1	0.6	0.66	0.02	0.013
⑤	2.4	0.12	0.29	0.02	0.006
⑥	1.1	0.12	0.13	0.02	0.003
			合計	合計	0.025

②主桁

左官工法	長さ m	幅 m	深さ m	体積 m ³
①	0.9	0.2	0.05	0.009
②	0.5	0.2	0.05	0.005
③	0.3	0.15	0.05	0.002
④	0.3	0.15	0.05	0.002
⑤	0.5	0.5	0.05	0.013
⑥	0.55	0.3	0.05	0.008
⑦	0.15	0.15	0.05	0.001
⑧	0.25	0.15	0.05	0.002
⑨	0.3	0.15	0.05	0.002
⑩	0.6	0.3	0.05	0.009
⑪	0.2	0.15	0.05	0.002
⑫	0.5	0.3	0.05	0.008
			合計	0.063

はつり量 平均2cmと仮定

はつり工	長さ m	幅 m	面積 m ²	深さ m	体積 m ³
①	0.9	0.2	0.18	0.02	0.004
②	0.5	0.2	0.10	0.02	0.002
③	0.3	0.15	0.05	0.02	0.001
④	0.3	0.15	0.05	0.02	0.001
⑤	0.5	0.5	0.25	0.02	0.005
⑥	0.55	0.3	0.17	0.02	0.003
⑦	0.15	0.15	0.02	0.02	0.000
⑧	0.25	0.15	0.04	0.02	0.001
⑨	0.3	0.15	0.05	0.02	0.001
⑩	0.6	0.3	0.18	0.02	0.004
⑪	0.2	0.15	0.03	0.02	0.001
⑫	0.5	0.3	0.15	0.02	0.003
			合計	合計	0.026

③横桁

左官工法	長さ m	幅 m	深さ m	体積 m ³
①	0.05	0.5	0.05	0.001
			合計	0.001

はつり量 平均2cmと仮定

はつり工	長さ m	幅 m	面積 m ²	深さ m	体積 m ³
①	0.05	0.5	0.03	0.02	0.001
			合計	合計	0.001

コンクリート打ち換え工
 (1) コンクリート打設

①橋台

コンクリート打ち換え工法	長さ	幅	深さ	体積
	m	m	m	m ³
①	0.6	0.3	0.3	0.054
②	6.4	0.4	0.2	0.512
③	0.3	0.3	0.3	0.027
④	6.1	0.3	0.2	0.366
			合計	0.959

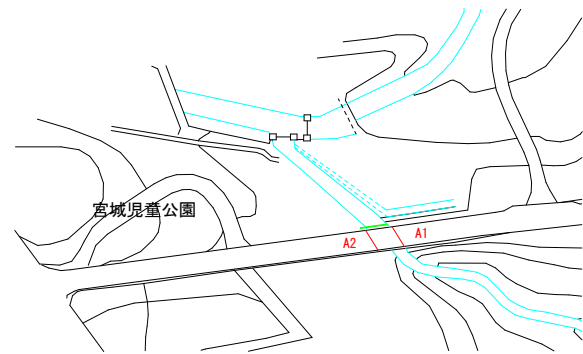
(2) 型枠工

型枠設置工	長さ	幅	面積	
	m	m	m ²	
① 前面	0.6	0.3	0.18	
② 前面	6.4	0.4	2.56	
③ 前面	0.3	0.3	0.09	
④ 前面	6.1	0.3	1.83	
			合計	4.66

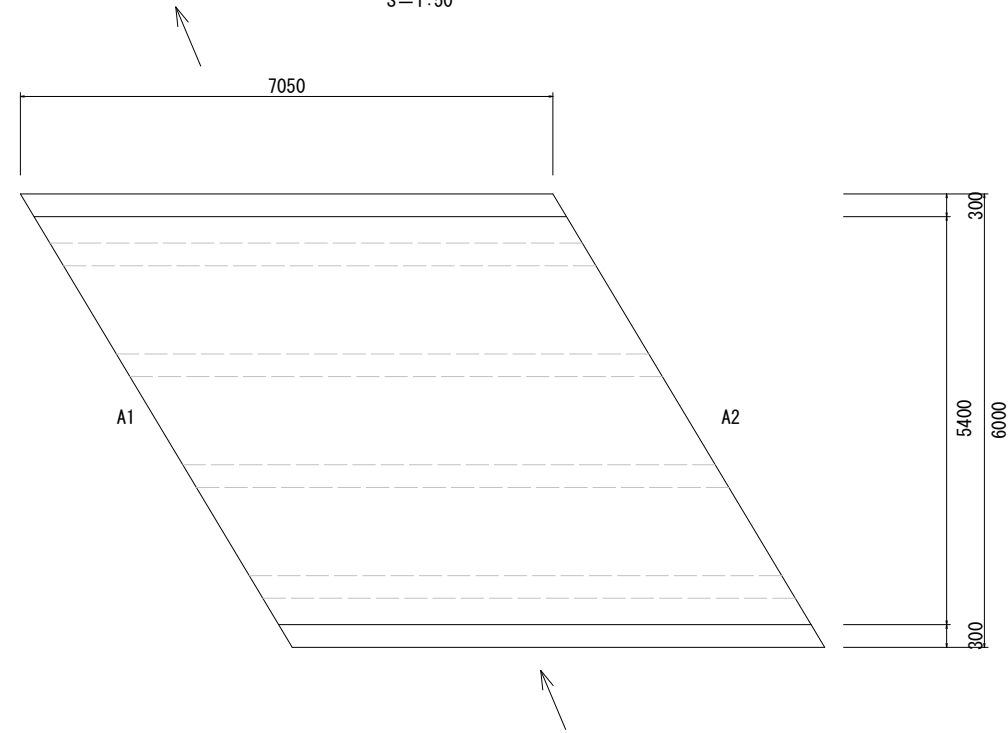
橋梁一般図

穂高44号線

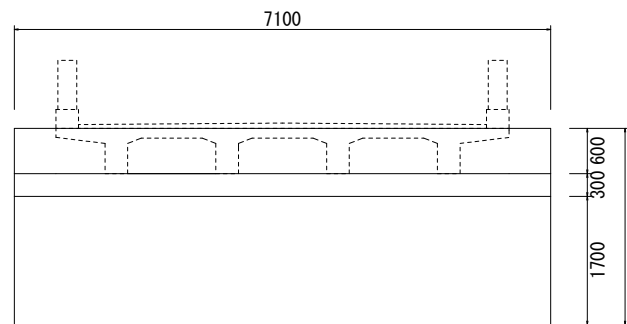
地形図
S=1:1000



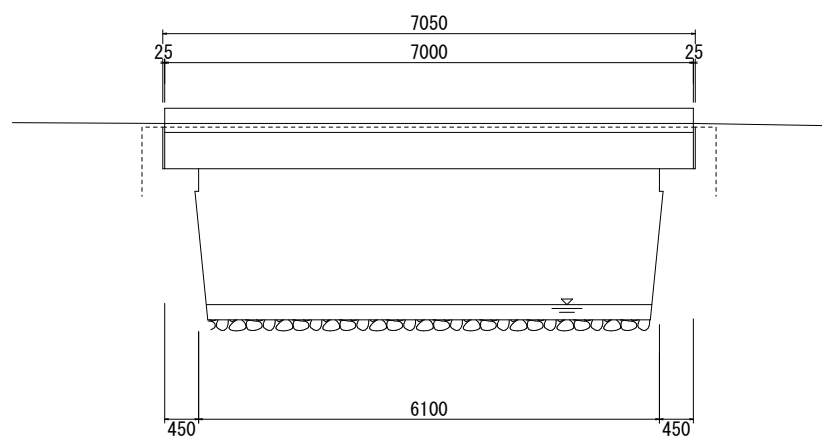
平面図
S=1:50



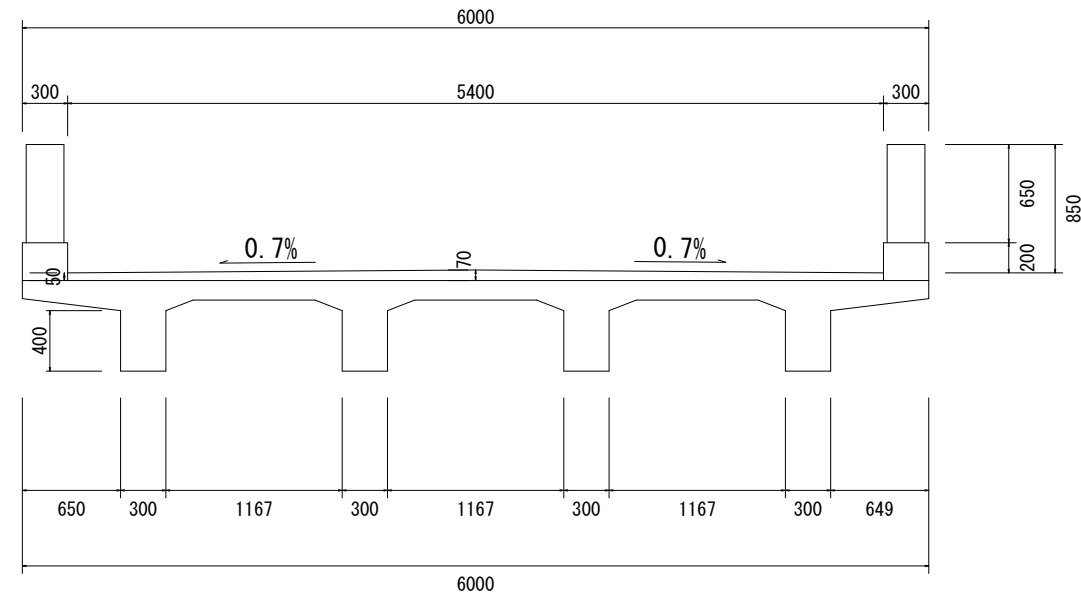
橋台 (A1、A2共通)
S=1:50



側面図
S=1:50



断面図
S=1:25



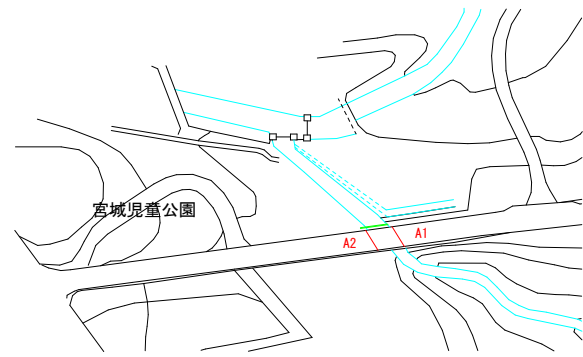
実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 穂高44号橋補修工事			
番号	1/6	橋梁一般図	縮尺 図示
安曇野市 穂高有明			
市道穂高0035号線 穂高44号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

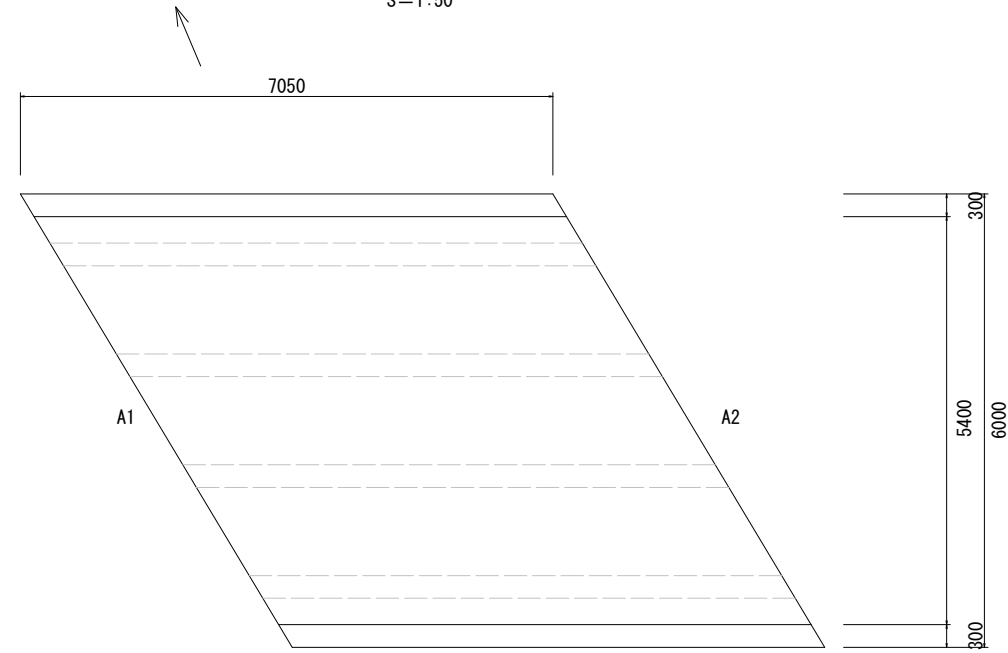
補修工一般図

穂高44号線

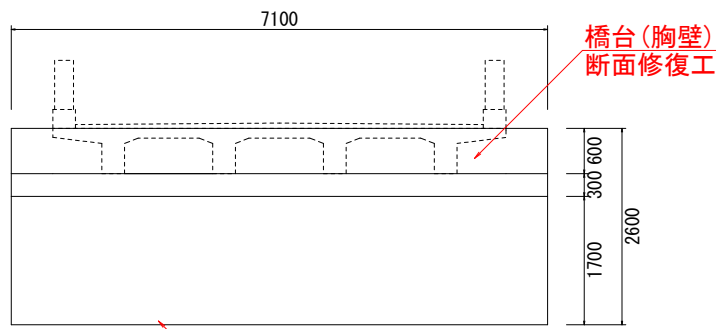
地形図
S=1:1000



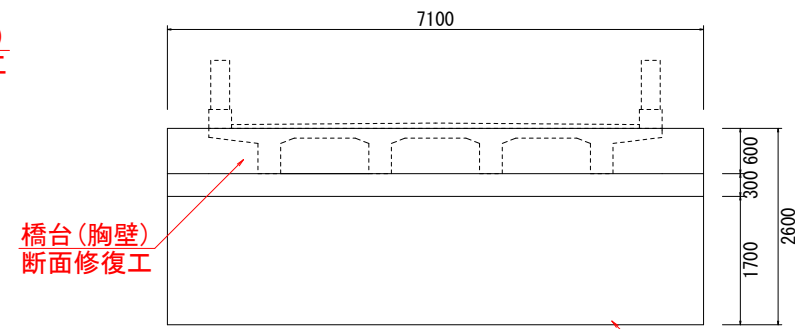
平面図
S=1:50



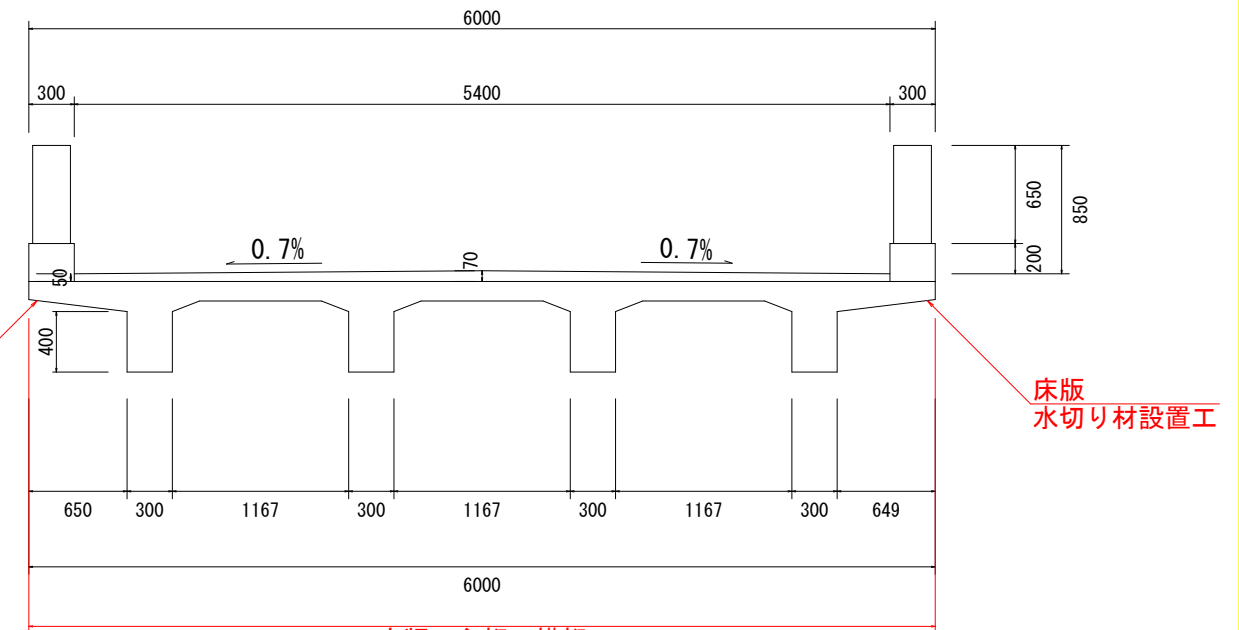
A1橋台
S=1:50



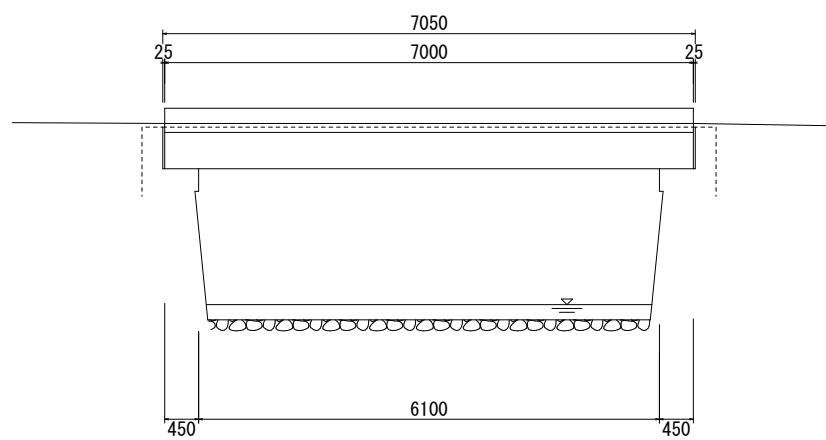
A2橋台
S=1:50



断面図
S=1:25



側面図
S=1:50

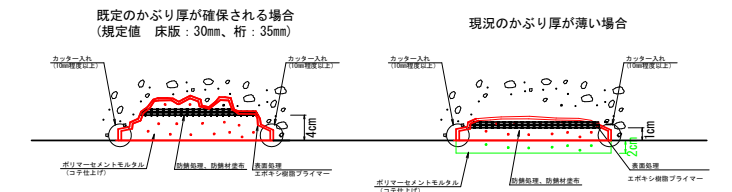
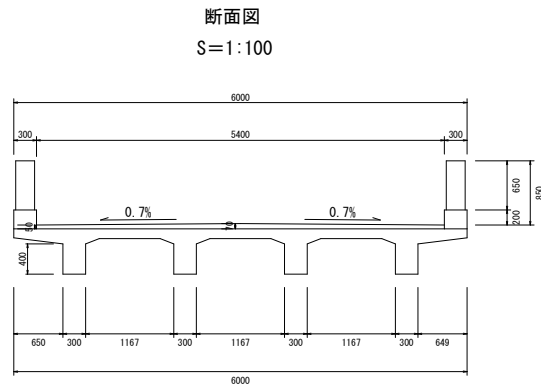


実施図

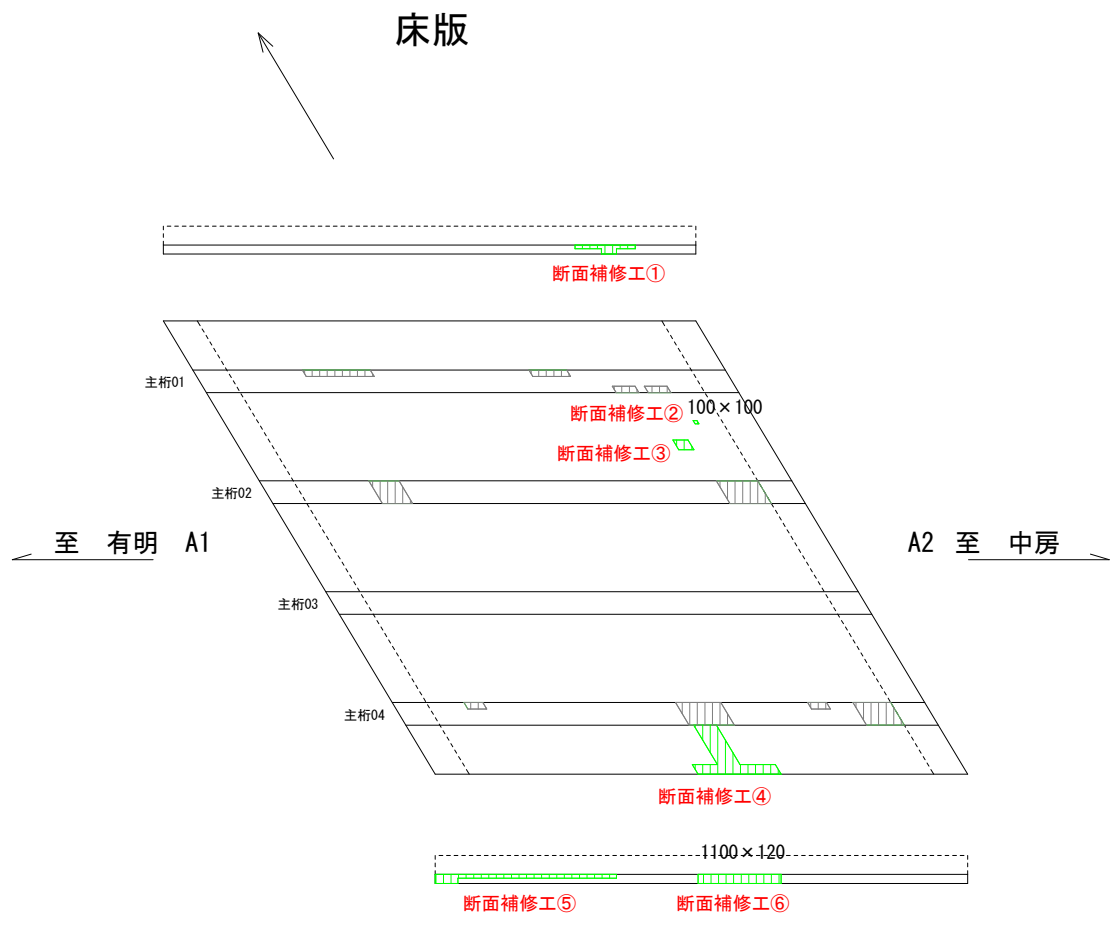
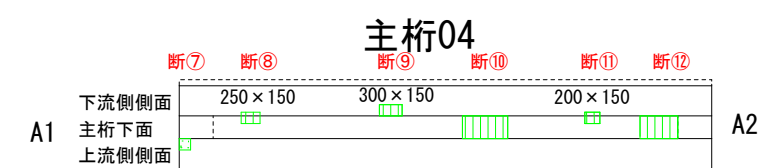
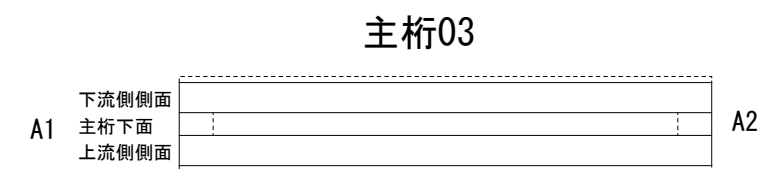
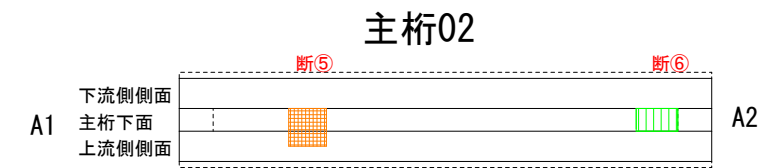
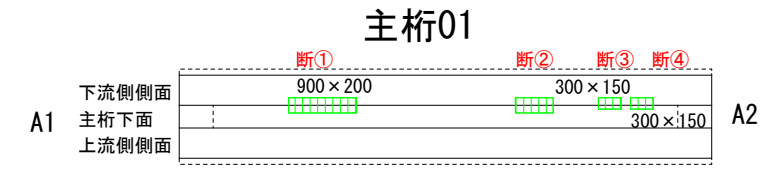
令和5年度 道路メンテナンス事業 穂高44号橋補修工事			
番号	2/6	補修工一般図	縮尺 図示
安曇野市 穂高有明			
市道穂高0035号線 穂高44号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

補修計画図(1)

主桁、床版



- ### 施工フロー
- ステップ① 現地調査
 - ・損傷状況を確認する
 - ・修復箇所・修復範囲・修復深さを検討する
 - (修復必要箇所のチョーキング・延長・幅・奥行きを計測)
 - ステップ② 不良部撤去工
 - ・健全部に影響を与えないようにハツル
 - ・浮き、脆弱部をテーパー、ハンマー等で撤去する
 - ・損傷状況を再確認する
 - ・修復箇所・修復範囲・修復深さ及び修復方法を決定する
 - ステップ③ 下地処理工
 - ・鉄筋表面処理
 - ・鉄筋が露出している場合、ワイヤーブラシ等で鉄筋に付着したほこり、錆等を除去し清掃する
 - ステップ④ プライマー工
 - ・鉄筋防錆処理
 - ・適正なプライマーを用い塗り残しがないように注意深く塗る
 - ステップ⑤ 断面補修工
 - ・断面修復
 - ・欠損部をコテなどを用いて所定の厚み以下で材料を塗り重ね、隙間なく充填する
 - ・仕上げ
 - ・周囲のコンクリートと面が合うように、コテ仕上げする
 - ステップ⑥ 養生工
 - ・断面修復材が硬化するまで、所定の品質管理のもとで養生を行う



床版 ポリマーセメントモルタル

左官工法	長さ m	幅 m	深さ m	体積 m ³
①	0.8	0.15	0.05	0.006
②	0.1	0.1	0.05	0.001
③	0.2	0.15	0.05	0.002
④	1.1	0.6	0.05	0.033
⑤	2.4	0.12	0.05	0.014
⑥	1.1	0.12	0.05	0.007
			合計	0.063

主桁 ポリマーセメントモルタル

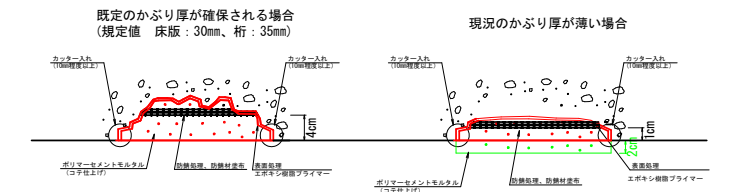
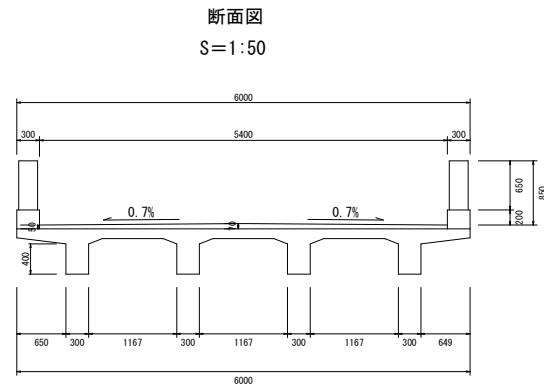
左官工法	長さ m	幅 m	深さ m	体積 m ³
①	0.9	0.2	0.05	0.009
②	0.5	0.2	0.05	0.005
③	0.3	0.15	0.05	0.002
④	0.3	0.15	0.05	0.002
⑤	0.5	0.5	0.05	0.013
⑥	0.55	0.3	0.05	0.008
⑦	0.15	0.15	0.05	0.001
⑧	0.25	0.15	0.05	0.002
⑨	0.3	0.15	0.05	0.002
⑩	0.6	0.3	0.05	0.009
⑪	0.2	0.15	0.05	0.002
⑫	0.5	0.3	0.05	0.008
			合計	0.063

実施図

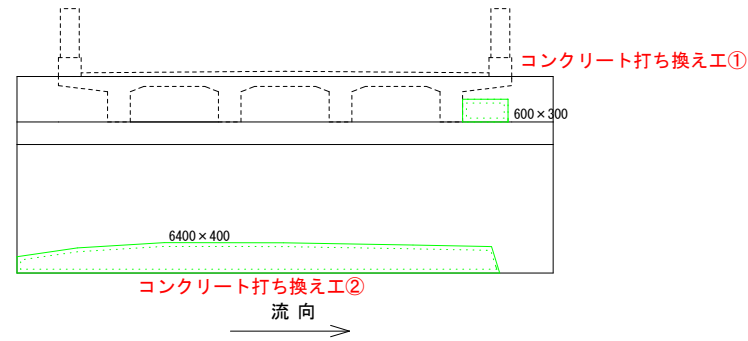
令和5年度 道路メンテナンス事業 穂高44号橋補修工事			
番号	3/6	補修計画図(1)	縮尺 図示
安曇野市 穂高有明 市道穂高0035号線 穂高44号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

補修計画図(2)

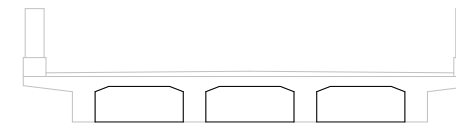
横桁、橋台



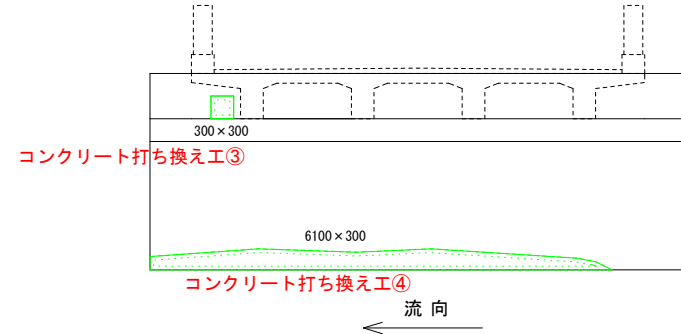
A1橋台 S=1:50



横桁01 S=1:50



A2橋台 S=1:50



横桁02 S=1:50



施工フロー

- ステップ① 現地調査
 - ・損傷状況を確認する
 - ・修復箇所・修復範囲・修復深さを検討する (修復必要箇所のチョーキング・延長・幅・奥行きを計測)
- ステップ② 不良部撤去工
 - ・健全部に影響を与えないようにハツル
 - ・浮き、脆弱部をツッパー、ハンマー等で撤去する
 - ・損傷状況を再確認する
 - ・修復箇所・修復範囲・修復深さ及び修復方法を決定する
- ステップ③ 下地処理工
 - ・鉄筋表面処理
 - ・鉄筋が露出している場合、ワイヤーブラシ等で鉄筋に付着したほこり、錆等を除去し清掃する
- ステップ④ プライマー工
 - ・鉄筋防錆処理
 - ・適正なプライマーを用い塗り残しがないように注意深く塗る
- ステップ⑤ 断面補修工
 - ・断面修復
 - ・欠損部をコテなどを用いて所定の厚み以下で材料を塗り重ね、隙間なく充填する
 - ・仕上げ
 - ・周囲のコンクリートと面が合うように、コテ仕上げする
- ステップ⑥ 養生工
 - ・断面修復材が硬化するまで、所定の品質管理のもとで養生を行う

横桁 ポリマーセメントモルタル

左官工法	長さ m	幅 m	深さ m	体積 m ³
①	0.05	0.5	0.05	0.001
			合計	0.001

橋台 コンクリート (18-8-40BB W/C=60%)

コンクリート打ち換え工法	長さ m	幅 m	深さ m	体積 m ³
①	0.6	0.3	0.3	0.054
②	6.4	0.4	0.2	0.512
③	0.3	0.3	0.3	0.027
④	6.1	0.3	0.2	0.366
			合計	0.959

橋台 型枠

型枠設置工	長さ m	幅 m	面積 m ²	
① 前面	0.6	0.3	0.18	
② 前面	6.4	0.4	2.56	
③ 前面	0.3	0.3	0.09	
④ 前面	6.1	0.3	1.83	
			合計	4.48

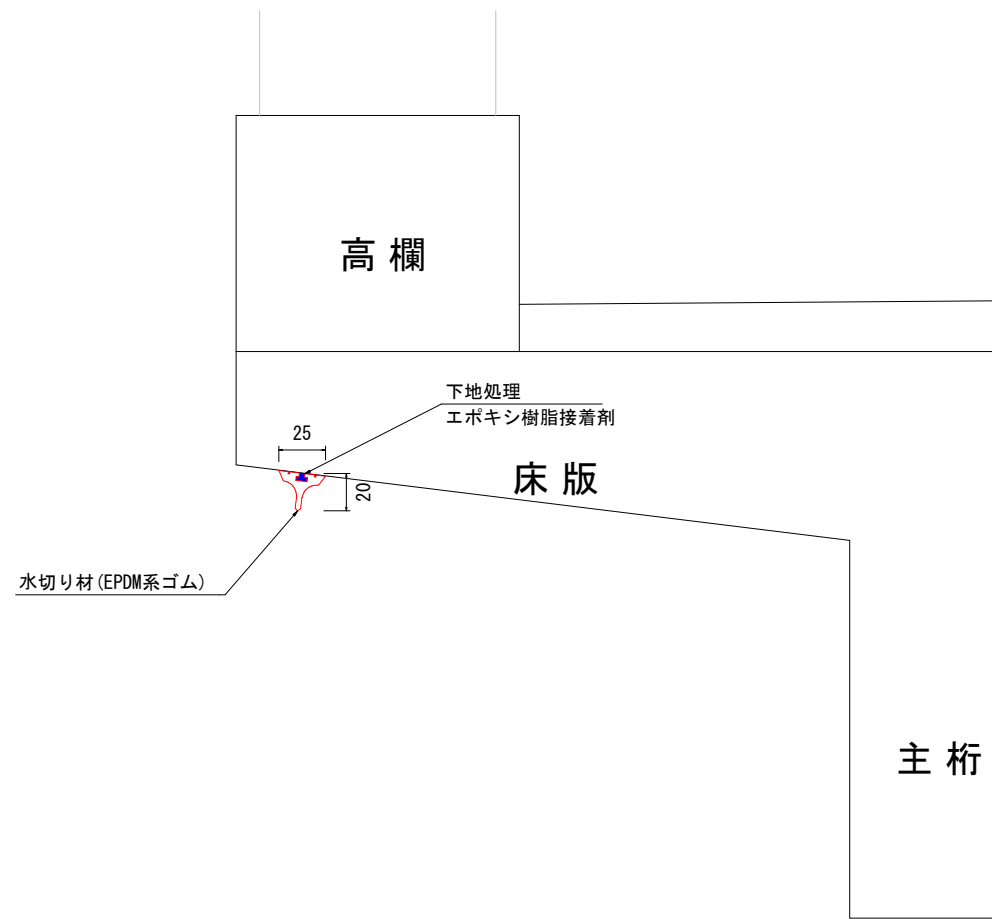
- ※1 既設コンクリート面に十分にチッピングを行い、新設コンクリートとの付着性を高めること。
- ※2 コンクリートの接着面にプライマーを塗布し、付着力を高めること。

実施図

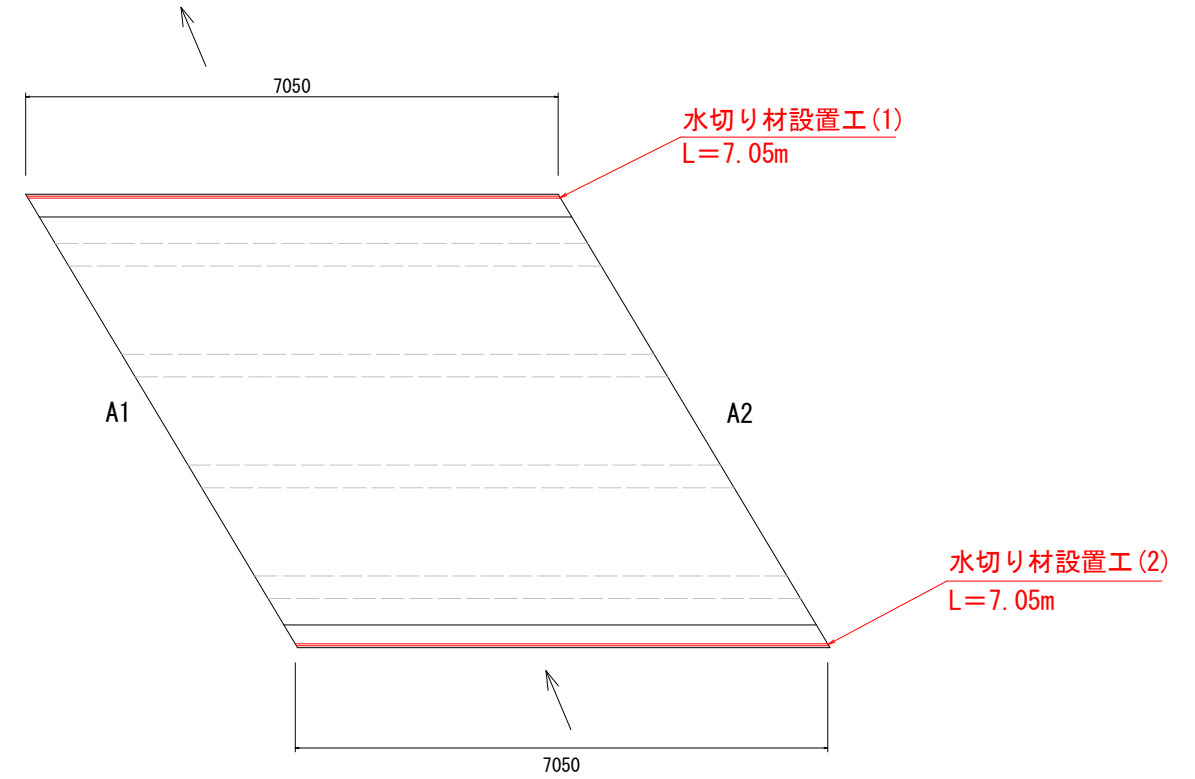
令和5年度 道路メンテナンス事業 穂高44号橋補修工事			
番号	4/6	補修計画図(2)	縮尺 図示
安曇野市 穂高有明 市道穂高0035号線 穂高44号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

水切り材設置工

水切り工詳細図 S=1:2



平面図 S=1:50



水切り設置工

部位	計算式	延べ施工量 (m)
上流側、下流側	$7.05 \times 2 = 14.10\text{m}$	14.1
合計		14.1

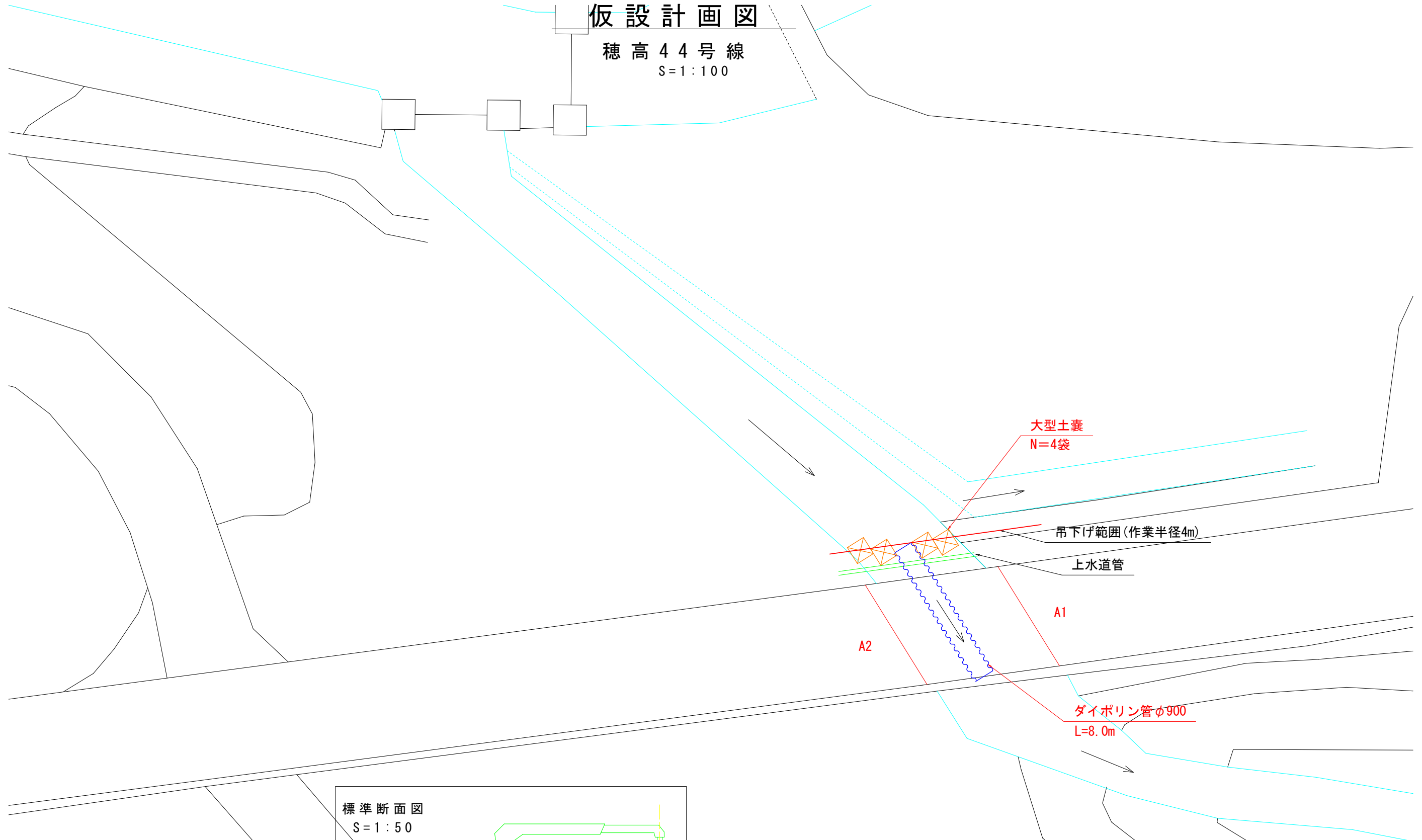
※ 1. 現地状況を計測、確認の上、図面と相違がある場合には、監督員と協議の上設計変更にて対応すること。

実施図

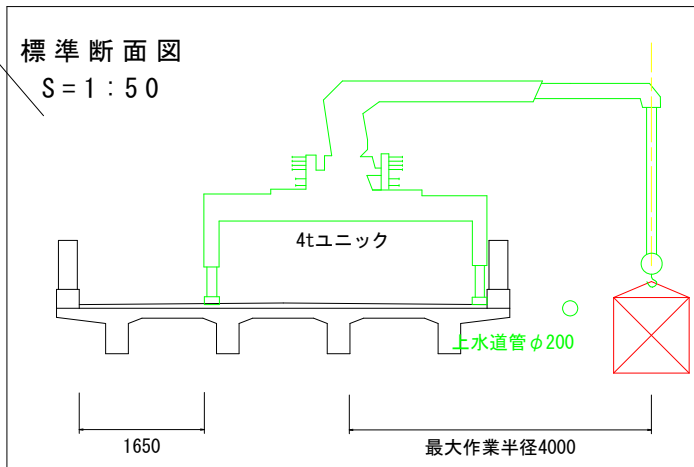
令和5年度 道路メンテナンス事業 穂高44号橋補修工事			
番号	5/6	水切り材設置工	縮尺 図示
安曇野市 穂高有明			
市道穂高0035号線 穂高44号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

仮設計画図

穂高44号線
S=1:100



標準断面図
S=1:50



使用ブーム	作業半径 (m)	0.65~2.6	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	7.51
①、①+②使用時	空車時	2.93	2.73	2.23	1.63	1.25	1.05	0.90	0.83 (5.36m)	-		
①+②+③使用時	定格総重量 (t)	-	2.23	2.08	1.63	1.25	1.05	0.88	0.75	0.66	0.54	0.50
	最大張出時											

参考図

令和5年度 道路メンテナンス事業 穂高44号橋補修工事			
番号	6/6	仮設計画図	縮尺 図示
安曇野市 穂高有明 市道穂高0035号線 穂高44号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			